THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 35-16, DAIKAN-CHO, HIGASHI-KU, NAGOYA, 461-0002 JAPAN

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

2012～2013 11 月 号 (No789)

主　題（2012／2013）

国際会長	「世を照らす光となろう」
アジア会長	「歳月はY's をワイズ（賢者）にする」
西日本区理事	「先頭に立ってワイズの光を輝かそう　クラブで、地域で、国際社会で」
中部部長	「前へ！声を掛合い！」
名古屋クラブ会長	「共に手をとり広げよう　"Y's の輪・絆 "」

11 月例会プログラム

と　き：2012 年 11 月 13 日㈫　6:30p.m.～8:30p.m.
ところ：名古屋 YMCA

司　会　相馬静香さん
開会宣言　会　長　五島　八郎君
ワイズソング
聖書朗読・祈祷　成瀬　晃三君
食事
プログラム　リハカッション
「音楽で触れ合う瞬間を」
打楽器（パーカッション）奏者　本多正典氏
諸報告
ハッピーバースディ
ドライバースピーチ　久保田　啓君
讃美歌　452
閉会宣言　会　長　五島　八郎君

第 2 例 会

と　き:2012 年 11 月 20 日㈫ 7:00p.m.～8:30p.m.
ところ: 名古屋 YMCA
プログラム：12 月クリスマス祝会の件他

会　長	五島八郎	書　記	千賀　将　深谷　聡
副会長	川口　恵　飯田和也	会　計	川口　恵　塩田　保
ブリテン	久保田　平野　伊左治		

今 の 日 本

平　野　実　郎

少年が嘘をつき続け最後は哀れな結末を迎える狼少年の話がある。瀬戸山陰部部会で福島第一原発事故をテーマにした講師安来市立病院乗本業文医師の話をお聞きした。水素爆発だけでは無く核爆発を起こしている可能性があり、放射能汚染が広範囲に広がったこと。風評被害を怖れ小売店で野菜の産地偽装や、ＪＯＣ発表では誘導ミスによるロンドンオリンピック開会式で日本選手団が強制退場させられたが、被災地の瓦礫のペンダントを持ち込んだ事が原因ではないか？また、政府がひた隠しにする放射性物質の大気中濃度および被ばく線量など環境への影響予測データＳＰＥＥＤＩの実情など、人間個人でも団体でも都合の悪い事は隠してしまう現状を聞き、何を信じれば良いのか不安になって来る。間もなく第二子が誕生するが、原発事故の影響を最も受けた地域の親の気持ちを察すると非常に胸が詰まる思いだ。今年度の成瀬理事の三大テーマ「若者、現場、国際」の一つ将来の日本を担う子ども達に変な影響が無い事を祈るばかりだ。

各部会に今までとは違った感覚で参加させて貰ったが、部長・ホストクラブの皆さんが趣向を凝らし、テーマを持って開催され地域独自のおもてなしに感銘を受けた。西日本区内交通網が整備され九州へも日帰りが出来る環境で近くなった感はあるが、日本は広い。そして幸せな国だと改めて感じた。そんな賢者の集りの組織が未来永劫続くように努力し、そして東北で被災された方々がいつの日か心から笑って暮らせる日常を取り戻すため微力ながらお手伝いをして行きたい。素敵な日本を大切にして、狼少年を出さないためにも。

10 月クラブ出席

在　籍	27 名
第 1 例会	19 名
メネット	6 名
第 2 例会	11 名
メネット	0 名
ゲスト・ビジター	3 名
メーキャップ	3 名
出席率	85.1%
メネット会	7 名
ゲスト・ビジター	0 名

		B　F
10 月	切手	120pt
	現金	0pt
	小計	120pt
累計（7～10 月）	切手	1010pt
	現金	0pt
	累計	1010pt

10 月 個人出席

青　木		木　本	○	中　野	◎		
飯　田	○	久保田	○	成　瀬	○		
伊左治	○	五　島	◎	西　村	○		
岩　田	○	小　谷	○	平　野	○		
尾　関	○	塩　田	◎	深　谷	◎		
小　尾	◎	鈴　木	功	水　谷			
加藤明	○	千　賀	○	渡　辺	◎		
加藤晃		相　馬	◎				
川　口	◎	谷　川	○				
川　本		寺　田	○				

第 一 例 会（10/9）
メネット　飯田　伊左治　尾関　五島　西村　長井

各部部会
瀬戸山陰部部会（１０／８）　久保田、谷川、成瀬、平野
九州部部会（１０／２０）　千賀、谷川、成瀬、平野
京都ウイングクラブ２５周年記念例会（１０／２８）
谷川、成瀬

○第１　◦第２　◎第１・第２　Ｍメーキャップ

■■■ 第1例会レポート ■■■

と　き：2012年10月9日（火）　6：30p.m.～8：30p.m.
ところ：名古屋YMCA

第1例会のゲストに、西マジッククラブ（若松　景子さん主催）の皆さんをお迎えしました。普段は主に、地域のコミュニティーセンターや福祉会館、児童会館、幼稚園、保育園などにおいて手品を披露する活動を行っていらっしゃるとのことでした。

マジックショーと聞けば、日頃テレビで目にする空中浮遊や瞬間移動のような、まるで魔法か超常現象！吃驚仰天！･･･と思い勝ちですが、今回のショーはそれとは別タイプのものでした。が、それがすごく良かったのです。

沢山練習されたのだな、手品がお好きなんですねと思わず微笑みたくなるシーンの数々で、ご本人は一生懸命で楽しそう。私たちも楽しみました。心から。

時には、ネタバレしそうだったりしても愛嬌でカバー、こちらも見なかったことにして拍手します。

楽しいですね、笑いますね、どうです面白いでしょうと、皆さんそれぞれの習得レベルと年齢で満面の笑みのパフォーマンスに、私たちも何やら温かいものが内から溢れてきて最後は拍手喝采でした。

私たちも、ワイズに若い世代が減少している等で何々ができない、何々が足りないと頭を寄せては　困った困った　とボヤキますが、私は西マジッククラブを観ていて　ふと考えました。こんな形でもどんな形でもいいんだな。
いま与えられた場と与えられた時と与えられた仲間、その中で協力していくこと、その中で夫夫の精一杯のパフォーマンス、それを楽しむ、これは正にワイズ精神と同じだったのです。

良い例会となり、ありがとうございました。

（深谷　聡）

■■■ 第2例会レポート ■■■

と　き：2012年10月16日（火）19：00～20：30
ところ：名古屋YMCA

1）１１月第１例会プログラムについて
　11月　パーカッション奏者　本多正典氏
2）クリスマス例会
　12月8日（土）18：00～中央教会礼拝
　　19：00～アパホテルにて祝会
　会費　メン・メネット・ゲスト・コメット
　　（小学生３年生以上）7000円
　今回のドアプライズは、ラッフル方式でのプレゼント交換をするため、参加者は￥１，０００程度のプレゼントを用意。
3）ワイズポテトの件
　月20日（土）14:00～南山YMCAで引き取り
4）チャリティーランの件
　11月10日（土）開催のチャリティーランのエントリーは２組。走者が居ないのでＹＭＣＡに依頼。
　名古屋ワイズメンズクラブはみたらし団子を提供するが、協力者への食事提供が本来の目的のため、9時30分には提供出来るように協力者は午前8時名城公園集合。
　ラッフル券を例年同様購入する。
5）西日本区大会の件
　スタッフユニフォームを各個人購入する。価格は￥５００程度。
6）聖岩クラブ交流費の件
　予算よりオーバーしたためクラブメンバーに説明。次年度は次期会長を含め見直し。
7）次期クラブ役員の件
　11月第二例会で決定する。
8）その他
　西日本区から交流調査依頼あり交流委員より回答する。
　ＤＢＣ交流会来年２月～３月に今回は会場を熱海の予定。

第一例会ゲスト紹介

打楽器奏者　本多　正典さん

打楽器（パーカッション）を障害者や高齢者のリハビリに活用する「リハカッション」と名付けた活動に、取り組まれています。

ロックバンド「センチメンタル・シティ・ロマンス」の元メンバー。1981 年ツアー先での事故により障害を負い、打楽器のリハビリ効果を実感される。その後、「リハカッション」に取り組むようになり、現在は月２～３回、障害者の施設や特別老人ホームなどに出かけライブを繰り広げ、体験を生かし、障害者の自己表現を助ける演奏に尽力を尽くされご活躍されています。

※2012 年 8 月 20 日毎日新聞の記事のコピーを同封します。

今月の聖句

「無慈悲、憤り、怒り、わめき、そしりなどすべてを、一切の悪意と一緒に捨てなさい。互いに親切にし、憐れみの心で接し、神がキリストによってあなたがたを赦してくださったように、赦し合いなさい」

マエフェソの信徒への手紙４：３１～３２

西　村　　清

人間は感情の動物だと言われます。ちょっとしたことで腹をたて、憤り人を非難することが多くあります。そしてそのような自分の感情を理性ではなかなか抑えきれないものです。仲良くしている時は多少の行き違いはあっても赦しあえるのですが、一旦こじれるともう修復できないくらいにこじれ、もとの関係に戻すのに大変な時間が必要になります。

個人のことを英語で individual（インディヴィジュアル）と言います。これは「これ以上分けることのできないもの」という意味です。つまり個性というか、これだけは絶対人に譲れないものということになります。頑固というか、ぜったいに妥協しない、そのような強い意思をもっています。

しかし同時に、「人間」はまさに人と人との間と書きます。人間は社会的な動物とも言われます。人の関係の中で生きています。人と仲良くやっていくためには、妥協も必要になってきます。これだけは譲れないと思っている事柄も時には譲るはめになります。しかしそのような時でも自分の意志を殺して人の意見を受け入れるべきかどうか悩むものです。

ただキリスト教の愛の精神を受け入れて活動をしていますワイズメンの活動、仲間は、まさに個性的でありながら、かつまた絶対に譲れないという強い意志を持ちながら、しかし愛のゆえに他の人の意思を受け入れていくことを求められているのです。それはイエス・キリストが自分を殺して、十字架にまでかかって赦し、愛して下さっている我々に、互いに赦し合いなさいと勧めておられるからです。

私たちの心すべき言葉かと思います。

『ワイズメンの賢い話』(No197)

『永遠の神』

「私たちが信じている神さまは、永遠の神さまなのだよ。私たちは、この永遠の神さまによって、この世において生かされているのだよ。私たち人間は、自分の意思でこの世に生まれてきたわけではではないし、自分の意思で死ぬことは出来ないからね。しかも、人間のこの世における一生は、永遠の神さまから見たら一瞬にしか過ぎないのだよ。人間は草のようなもので、朝が来て花を咲かせたとしても、夕べにはしおれて、枯れてしまうのだよ。私たちの人生は”瞬く間に時は過ぎ、わたしたちは飛び去る”（詩編９０編１０節）のだよ。従って、私たちは、永遠の神さまと比べると、いかにはかない存在であるかということが分かるよね」。「そうだね。人間の人生というものは、ある意味では、非常にはかないものだね」。「従って、私たちの人生は、いかに長く生きるかということよりも、”日々を正しく数える”（詩編９０編１２節）ことが必要なのだよ。”日々を正しく数える”ことができるように、日々を誠実に生きて、なすべきことを誠実に成し遂げることが必要なのだよ」。「そうか。日々を何となく過ごすのではなくて、自分の役割を誠実に果たして、”日々を正しく数える”ことが出来るようにすることが必要なのだね」。「そうだよ。永遠の神さまによってこの世に生かされている私たちは、”日々を正しく数える”生き方をしなければならないのだよ」。

（寺田仁計）

Menettes of Nagoya Y's Men's Club

メネット 10 月例会報告

クリスマスプレゼント

今月のメネット会は、愛実の会の皆さんへのクリスマスプレゼントを作りました。今年のプレゼントは、毛糸のオーナメントです。

三つ編みに編んだ真っ白い毛糸に、ドライにした花、人参、酢橘。赤唐辛子にどんぐりなどの木の実。ヒイラギのはっぱ等などを飾りつけていきました。木の実はメネットが公園や山で拾い集めたものです。どんぐりにも木の種類によって大きさや形も様々で、どんぐりで遊んだ可愛かりし日を思い出しながら楽しく作っていきました。自然素材のものは、どんな組み合わせでもしっくり馴染みます。
最期に赤と緑の毛糸のリボンで縛って完成。とても温かく可愛いプレゼントができました。
製作の合い間に、西日本区大会でのメネットさんへのプレゼントの事、来月の愛実の会のお当番の事などが話し合われました。その中で、永年続けてきた愛実の会の食事奉仕ですが、メネットの高齢化、奉仕メンバーの不足などを考えると支援の形態を考える時期に来ているのではないかと寂しい意見が出ました。大きな検討課題です。
来月のメネット会は、残りのプレゼントの製作と、クリスマスの打ち合わせ。それにもこもこ綿で作るひつじさんに挑戦。今月来られなかった方も是非ご一緒に！

（長井　衣世）

11 月メネット会ごあんない

11 月 3 日（土・祝）　西日本区メネット事業
　「こころのケアを考える」講習会　於：名古屋 YMCA
11 月 10 日（土）チャリティーラン 2012　於：名城公園
11 月 17 日（土）メネット例会
　1. クリスマスオーナメント続きと仕上げ
　2. 愛実の会クリスマスについて
　ところ　名古屋 YMCA
　時　間　10：00am ～ 2：00pm
　持ち物　先日持ち帰った物など

11 月の愛実の会奉仕は都合によりお休みとなります。

ワイズメンズワールド２０１２－２０１３年度第１号に掲載されましたが、ノルウェー・スタバンゲルで開催された国際議会２０１２においてワイズメンズクラブのエンブレムが変更の提案がされました。ワイズメンズクラブは、男性だけの組織ではないことを表すように名称とロゴ表記を変更しようという内容です。
また、クラブの名称の変更の国際投票がございます。
■名称変更案　ワイズメンズクラブ⇒ワイクラブ
名称の変更を施行するには、クラブの３分の２の承認が必要です。
詳細は、次期国際会長投票の票と同封で案内する予定です。

ハッピーバースディ

メ　ン
11 月 14 日　飯田和也君

メネット
11 月 3 日　小尾昌代さん
4 日　長井衣世さん

Happy Wedding Anniversary

11 月　3 日　鈴木武二・侯子夫妻
8 日　飯田和也・純子夫妻
11 日　加藤　晃・邦子夫妻

BF

切手（10 月分）

小尾雅彦君	120pt
計	120pt

おめでとう ございます

10 月 26 日
平野夫妻にコメット
第二子（男）誕生 !!